

1 基本入力

2	[return]	(五線譜内で) 現在位置に音符を入力
3	[0~49] ※数字	(タブ譜内で) 現在位置にフレット数を入力
4	[.] ※ピリオド	現在位置に休符を入力
5	[Shift]+[A~J]	(タブ譜内で) 現在位置に10~19のフレット数を入力
6	[delete]	現在位置のアイテム(入力値)を消去
7	[+/-]	(タブ譜・五線譜で) 現在位置の音を半音上げ/下げ
8	[Ctrl]+[Z]	(編集動作の)やり直し
9	[Ctrl]+[Y]	(編集動作の)繰り返し
10	[return]	(タブ譜のアンカーに対して) 設定情報に関するダイアログを開く
11	[用語解説] アンカー	タブ譜の中に埋め込まれた設定情報を示す目印となるポイントマークのこと
12		

13 編集 : 選択、消去、コピー、検索

14	[Ctrl]+[A]	全てを選択(現在のモジュール)
15	[Shift]+[arrow]	ブロック選択
16	[Ctrl]+[Insert]	小節をコピー(空白部分にカーソルがある時)
17	[Shift]+[Insert]	小節を貼り付け(空白部分にカーソルがある時)
18	[Ctrl]+[C]	コピー(選択されたブロック、音、アンカー)
19	[Ctrl]+[X]	カット(選択されたブロック、音、アンカー)
20	[Ctrl]+[V]	貼り付け(カット・コピーされた内容)
21	[Q]	(タブ譜内の)自動検索 ※カーソルのある対象と同じ情報を次々にサーチ
22	[Shift]+[Q]	自動検索(曲の終わり方向へ)
23	[Shift]+[R]	自動検索(曲の始め方向へ)
24		

25 編集 : カーソル移動、ビュー(画面の音符表示尺度)

26	[Ctrl]+[Space]	自動移動(指定した音符の間隔で)
27	[Shift]+[F7]	8分音符 ビュー
28	[Shift]+[F8]	16分音符 ビュー(標準)
29	[Shift]+[F9]	32分音符 ビュー
30	[Ctrl]+[Shift]+[F9]	64分音符 ビュー
31	[page up/down]	タブ譜と音符の画面を左右にスクロール
32	[tab]	カーソルの前進(音符設定に従ってジャンプ)
33	[Ctrl]+[→]	1回:現在の小節の最後尾へ 2回:次の小節の頭へ
34	[Ctrl]+[←]	1回:現在の小節の頭へ 2回:前の小節の最後尾へ
35	[Ctrl]+[↑]	(五線譜内)カーソルを1オクターブ分アップ
36	[Ctrl]+[↓]	(五線譜内)カーソルを1オクターブ分アップ
37	[Ctrl]+[↑]	(タブ譜内)カーソルを1弦に移動
38	[Ctrl]+[↓]	(タブ譜内)カーソルを6弦に移動
39	[Shift]+[F5]	「~小節へ移動」ダイアログを開く(ステイタスバーにも同様のボタンあり)
40	[Ctrl]+[Page up/Page down]	(マルチトラックで) TablEdit ウィンドウ内で画面を上下にスクロール
41		

42 編集 : 修正変更

43	[Alt]+[Delete]	選択されている音符長さ分を今のカーソル位置から削除し、その後ろ全体を左に移動
44	[Alt]+[Insert]	選択されている音符長さ分を今のカーソル位置に空白追加し、その後ろ全体を右に移動
45	[Ctrl]+[+/-]	同音異弦に移動
46	[I]	クオンタイズ
47	[J]	音符長、位置の自動修正
48		

49 フォーマット

50	[+]	休符やテキストの水平位置(高さ)調整
51	[A]	音符旗向きを自動調整(デフォルト指定に戻す)
52	[X]	連衡の音符旗を分割 休符の音符旗を消去/復元
53	[Alt]+[D]	強制シャープ表示
54	[Alt]+[B]	強制フラット表示
55	[Alt]+[=]	臨時記号をデフォルトに戻す
56	[O]	音符頭を棒の右に向かせる
57	[Shift]+[O]	音符頭を棒の左に向かせる
58	[K]	ラインブレイク(段の改行)を挿入/ダイアログ表示
59	[W]	スペース(音符間の空白を挿入)の挿入/ダイアログ表示
60	[D]	(タブ譜は残して)音符だけを見えないようにする
61	(パイプ記号) [ ]	旗と棒の長さ(高さ)調整の挿入/ダイアログ表示
62	[J]	(玉を残し)旗を取り去る
63	[<]	(運指や音楽記号などの)水平位置調整/ダイアログ表示
64	[Shift]+[U]	1回押す: ppの音をタブ譜から見えなくする 2回目: 楽譜から見えなくする 3回目: 元に戻す
65	[Shift]+[X]	1回押す: "Dead notes" を「X」でタブ譜に表示 2回目: ブロックで表示 3回目: 元に戻す
66	[Shift]+[Y]	タブ譜の全ての音に旗を表示する(全音符等も含む)
67	[_]	"Ringing Notes" (の五線譜のタイ的な表記)を隠す/再び表示する
68	[Ctrl]+[+/-]	(五線譜内にカーソルを置いて)その位置で中間Cの音を決定する

70 音符長(デューレーション)

71	[Ctrl]+[Alt]+[F4]	音符長の自動設定
72	[F4]	現在の音符を 全音符 に設定
73	[F5]	現在の音符を 2分音符 に設定
74	[F6]	現在の音符を 4分音符 に設定
75	[F7]	現在の音符を 8分音符 に設定
76	[F8]	現在の音符を 16分音符 に設定
77	[F9]	現在の音符を 32分音符 に設定
78	[Ctrl]+[F9]	現在の音符を 64分音符 に設定
79	[*]	現在の音符長設定を選択している音に適用
80	[Ctrl]+[. (decimal)]	付点音符モードの切り替え
81	[:]	二重付点音符
82	[Ctrl]+[3]	3連符モード
83	[Ctrl]+[5]	5連符
84	[Ctrl]+[7]	7連符
85	[Ctrl]+[9]	9連符
86	[Ctrl]+[0]	10連符
87	[L]	タイ設定(タイにされる音に)
88	[<]	選択音の音符長を増加/減少

90 (ハンド)エフェクト・装飾

91	[Alt]+[G]	前打音のダイアログを開く
92	[B]	ブラッシング; Brush
93	[C]	チョーキング; Choke
94	[G]	ゴーストノート; "Ghost" note
95	[H]	ハマリング・オン; Hammer-on
96	[M]	ミュート音; Muted note
97	[P]	プリング・オフ; Pull-off

## ホットキー 一覧

98	[S]	スライド; Slide
99	[R]	ロール奏法; Roll
100	[N]	エフェクトの除去
101	[F3]	選択音に最後に使用したエフェクトを適用 ※無音の場所の場合、最後の入力を反復

102

### 103 演奏

104	[F12]	頭から通して演奏 ※反復記号を適用
105	[Pause]	ポーズ; 一時停止
106	[F11]	現在の小節から最後まで演奏 ※反復記号は無視
107	[Shift]+[F11]	現在の位置から最後まで演奏 ※反復記号は無視
108	[F10]	現在の小節だけを演奏
109	[Shift]+[F10]	選択範囲を演奏
110	[Alt]+[F10]	選択小節を演奏
111	[Pause]	ポーズ; 再開
112	[Escape]	演奏の中断
113	[Shift]+[F12]	モニター機能 ※その位置の音列を鳴らす
114	[Ctrl]+[K]	MIDI 設定
115	[Ctrl]+[R]	演奏リスト(反復設定)のダイアログを開く
116	[Shift]+[T]	Midi Event のダイアログを開く
117	[<]	フリーケンシ(“トレモロ” または “ビブラート” の適用時)
118	[>]	“ロール”の速度調整
119	[>]	増幅度(“ビブラート” の適用時)
120	[([)]	選択音のダイナミクスの減少/増加
121	[V]	ダイナミクス表示のオンオフ切り替え
122	[Ctrl]+[H]	音のピッチ変更ダイアログ

123

### 124 ウィンドウ操作

125	[F1]	ヘルプファイルの表示
126	[Ctrl]+[F1]	ホットキーリストの表示
127	[F2]	ルーラー表示のオンオフ切り替え
128	[Shift]+[F2]	トラックウィンドウ表示のオンオフ切り替え
129	[Ctrl]+[F2]	クイック・パレット表示のオンオフ切り替え
130	[Ctrl]+[B]	ルーラー表示のオンオフ切り替え
131	[Ctrl]+[D]	コードマネージャーの表示
132	[Shift]+[Ctrl]+[D]	コードエディターの表示
133	[Ctrl]+[T]	テキストマネージャーの表示
134	[T]	テキストエディターの表示
135	[Ctrl]+[F]	ストローク&フィンガリング ダイアログの表示

136

### 137 タブ譜管理

138	[Ctrl]+[O]	(ディスクの)タブ譜を開く
139	[Ctrl]+[S]	現在のタブ譜の保存
140	[Ctrl]+[Shift]+[S]	制限付き保存(印刷と更新の禁止)
141	[Ctrl]+[N]	新しい白紙のタブ譜を開く
142	[Ctrl]+[P]	タブ譜を印刷
143	[Ctrl]+[G]	タブ譜管理マネージャーを開く
144	[Ctrl]+[I]	タイトル情報
145	[Ctrl]+[Q]	TablEdit を終了する

146